



熊本城内本丸御殿他4カ所採用



齋藤信夫社長

した。
ダイオキシンの環
境ホルモン対策国民
会議(千代田区)が

**EUではこの12月から
ネオニコチノイド使用禁止を決定**

昨年12月、文科省では、公立小中学校の6・5%にあたる61万3000人が発達障害の可能性があることを発表した。この原因の一つが本紙で度々摘発するネオニコチノイド系農薬の疑いが濃厚だ。この農薬は、今や農産物だけでなく、家庭用の殺虫剤や建材の防腐剤、シロアリ駆除剤まで浸透してきた。健康食品の原料ともなる「ホウ酸」で処理すれば、建材で使用されるネオニコチノイドを追放、安心・安全でしかも寿命が数十年の木造住宅に住める。ホウ酸処理による、ネオニコチノイド系農薬追放の突破口が見える。

防アリ処理が義務化されているとされている。この証に「財団法人日本住宅・木造技術センター」の調査報告では、1995年に起きた阪神淡路大震災では、崩壊した木造住宅の実に8割がシロアリや木材腐朽菌による劣化が確認され、木造住宅の耐震性とその持続力が問題となったのである。このホウ酸処理を可能にしたのが、(株)エコパ

悪魔の農薬「ネオニコチノイド」を追放するホウ酸の力

アリ駆除剤、家庭の殺虫剤にもシフトし、今やその市場規模は1兆円との声も聞かれる。このネオニコチノイドの代替となり得るホウ酸とは、あの「ホウ酸団子」とか、目薬、健康食品にも添加される全く無害の天然素材のことだ。実は有機リン系やクロロオートの有害性が問題になり、アメリカ、ニュージーランド、豪州などの先進国では、構造材のすべてにホウ酸処理されるのが一般的で、世界標準だという。全米では80%、湿度が多いハワイではすべての木部にホウ酸によ

る防アリ処理が義務化されているとされている。この証に「財団法人日本住宅・木造技術センター」の調査報告では、1995年に起きた阪神淡路大震災では、崩壊した木造住宅の実に8割がシロアリや木材腐朽菌による劣化が確認され、木造住宅の耐震性とその持続力が問題となったのである。このホウ酸処理を可能にしたのが、(株)エコパ

**あなたの木造住宅の
寿命は26年しかない!!**

国内では、それまで海外で標準となっていたホウ酸は、水に流れる、浸透力の高いホウ酸水溶液



施工も簡単、費用も安価

「ネオニコチノイド系農薬禁止の市民運動だけでは社会を変えることができません。エコポロンは全く無害で、建材の劣化を防げ、シックハウスのフリーの

**一戸建ては7、8缶、
効果は生涯持続する**

街ほどをコンスタントに出荷する。需要は2パターンのあり、1つは基礎天端から1mの高さまでのシロアリ施工。もう1つはハウスの90%が実用される家の丸ごと処理。前者は2缶程度ですが、後者は8から9缶程度を使いま

木造住宅の長寿命革命『エコポロン』

木造住宅は「ホウ酸処理」が世界標準!!

**『ホウ酸処理』で
安全・安心!!**

防腐・防蟻の被害を阻止する天然成分

「エコポロン PRO」は、安全・安心な天然成分「ホウ酸」を主原料にして作られた防腐・防蟻処理剤です。このホウ酸処理は全米で80%以上の普及率で、ニュージーランド、オーストラリアなどの先進国では構造材の全てにホウ酸処理するのが一般的です。雨水の当たらない乾燥環境では効果が長期持続。5年毎の再処理は不要で低コスト。腐朽菌、シロアリ、虫害対策が出来るほか、燃えにくくなる効果も得られます。

ホウ酸で
長寿命住宅を
つくろう

持続性

揮発・分解することがないので、湿潤環境でない限り効果が持続

防蟻性

シロアリやヤマトシロアリの被害を抑制。その他の虫害予防にも

防腐性


木材腐朽菌に強力な効果があり、腐食を抑制

安全性

揮発性のない「ホウ酸塩」は空気を一切汚さない。妊婦、乳幼児がいる家庭でも安全

※京都大学、東京農業大、財建築研究協会などで防蟻性能が確認されています。

社日本木材保存協会
認定剤



エコポロン®PRO 19kg
●「最長15年の保証制度あり」

発行/株ココロ